

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について(確定値)

(平成25年1月10日実施)

1 生息数及び構成比

単位:羽

種類	羽数	構成比:%	備考
ガン類	150,079	69.5	過去4番目
ハクチョウ類	14,213	6.6	過去2番目
カモ類	51,638	23.9	過去10番目
計	215,930	100.0	過去6番目

2 前年同期との比較

単位:羽

調査月日	ガン類	ハクチョウ類	カモ類	計
平成25年1月10日	150,079	14,213	51,638	215,930
平成24年1月11日	165,874	13,257	46,872	226,003
増減	15,795	956	4,766	10,073

3 主な確認地

(1)ガン類

確認地	羽数	昨年の羽数
伊豆沼・内沼 (栗原市・登米市)	64,206 羽	55,765
蕪栗沼 (大崎市田尻)	59,384 羽	80,527
化女沼 (大崎市)	21,559 羽	22,888

(2)ハクチョウ類

確認地	羽数	昨年の羽数
伊豆沼・内沼 (栗原市・登米市)	2,906 羽	3,423
鹿島台 鶴田川合流点 (大崎市)	943 羽	360
鳴瀬川 (東松島市)	870 羽	139

(3)カモ類

確認地	羽数	昨年の羽数
鳴瀬川 (東松島市)	6,961 羽	500
松島湾 (松島町)	4,731 羽	-
伊豆沼・内沼 (栗原市・登米市)	2,562 羽	3,111

数値は速報値であり、今後変動することがあります。
確定値は2週間程度でホームページに掲載します。

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地約480箇所

5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等 112名

6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。(明日以降更新)
HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/sizenhogo/>

7 飛来状況

・ 調査は昭和44年度から実施

・ 全体の生息数は平年並みの飛来である。なお、ガン類については、秋の調査時には、過去最高の飛来があった為、今回、昨年より減少したのは、中小沼地や周辺水田へ分散した為、カウントされていない可能性がある。